

データ資料14 京都府公害審査会の処理事件の概要（平成24年3月末現在）

事 件 名	事 件 の 概 要	事件の処理状況
昭和48年（調）第1号事件 （昭和48年3月5日受付）	京都市外環状線道路における自動車騒音・振動により居住環境が破壊されたとして、過去及び将来の被害の損害と抜本的対策を求めたもの。	調 停 打 切 り
昭和48年（仲）第1号事件 （昭和48年7月16日受付）	自動車会社から排出されるばい煙によりぜん息にかかったとして、慰謝料等の支払いを求めたもの。	仲 裁 判 断
昭和49年（調）第1号事件 （昭和49年3月27日受付）	自動車会社の産業廃棄物の不法投棄により比叡山系の自然環境が破壊され、同時に水質を汚染した恐れがあるとして、自然環境の原状回復と賠償を求めたもの。	調 停 成 立
昭和49年（調）第2号事件 （昭和49年6月5日受付）	（昭和49年（調）第2号事件は、第1号事件と同一事件のため、昭和49年6月5日併合）	
昭和49年（調）第3号事件 （昭和49年5月21日受付）	鉛の精錬・再生作業により発生する亜硫酸ガス、鉛等により周辺山林に被害を受けたとして、事業活動の停止と損害賠償を求めたもの。	調 停 打 切 り
昭和49年（調）第4号事件 （昭和49年8月20日受付）	隣家の自動織機から発生する振動・騒音のために家族の健康的な生活が侵害されたとして、病人の療養生活ができる程度まで相当の対策を講じることを求めたもの。	調 停 成 立
昭和53年（調）第1号事件 （昭和53年1月11日受付）	隣家の鉄工所から発生する騒音・振動のために家族の健康的な生活が侵害されたとして、騒音・振動発生施設の使用禁止を求めたもの。	調 停 打 切 り
昭和55年（調）第1号事件 （昭和55年4月24日受付）	隣家の織機から発生する振動により静かな生活環境が損なわれ、精神的・肉体的被害を受けたとして、相当の防止対策を求めたもの。	調 停 成 立
昭和59年（調）第1号事件 （昭和59年8月28日受付）	モーター類似施設の営業により地下水の枯渇及び排水による被害の発生が予想されるとして、施設の営業差止めを求めたもの。	調 停 打 切 り
昭和60年（調）第1号事件 （昭和60年11月11日受付）	紙工場の裁断機の稼働により発生する騒音・振動により日常生活に支障が出ているとして、防音・防振対策を求めたもの。	調 停 成 立
昭和62年（調）第1号事件 （昭和62年7月21日受付）	マンション建設工事に伴う騒音・振動により被害を受けたとして、その補償と防音対策を求めたもの。	調 停 成 立
昭和62年（調）第2号事件 （昭和62年8月10日受付）	青空駐車場における深夜の車両の出入りに伴う騒音により被害を受けているとして、慰謝料の支払いと深夜の車両の出入り差止め等を求めたもの。	調 停 成 立
平成元年（調）第1号事件 （平成元年4月4日受付）	砂利置場からの騒音・振動・粉じんにより被害を受けているマンション住民が、騒音防止施設の設置や作業時間の短縮等を求めたもの。	調 停 成 立
平成2年（調）第1号事件 （平成2年8月10日受付）	平成元年（調）第1号事件への参加申立て	
平成3年（調）第1号事件 （平成3年2月28日受付）	隣家のビル建設に伴う排気口等からの大気汚染、悪臭等による財産被害及び健康被害の賠償を求めたもの。	調 停 打 切 り
平成4年（調）第1号事件 （平成4年12月14日受付）	バラ園における農薬散布（大気汚染）により健康被害を受ける恐れがあるとする隣接住民が、農薬を散布しないことを求めたもの。	調 停 打 切 り
平成5年（調）第1号事件 （平成5年4月16日受付）	隣接する居酒屋のカラオケ騒音により申請人の家族に生活被害があるとして、防音工事とカラオケの音量制限を求めたもの。	調 停 成 立
平成5年（調）第2号事件 （平成5年5月17日受付）	平成4年（調）第1号事件への参加申立て	調 停 打 切 り
平成5年（調）第3号事件 （平成5年10月8日受付）		
平成6年（調）第1号事件 （平成6年1月21日受付）		
平成7年（調）第1号事件 （平成7年5月23日受付）	鉄道の新駅設置工事に伴う騒音・振動等による被害を受けている或いは被害を受ける恐れがあるとして、損害の賠償及び休日等に工事を行わないことを求めたもの。	調 停 申 請 取 下 げ
平成8年（調）第1号事件 （平成8年5月30日受付）	変電所設置工事に伴う騒音・振動等による被害の補償並びに変電所稼働後の騒音・振動等の防止措置及び賠償を求めたもの。	調 停 打 切 り
平成8年（調）第2号事件 （平成8年10月28日受付）	マンション建設工事に伴う騒音・振動等による被害の補償を求め、併せて日照阻害等により生活利益が侵害されたとして、対策措置を求めたもの。	調 停 成 立
平成9年（調）第1号事件 （平成9年7月18日受付）	清掃工場建設工事車両の通行に伴う騒音・振動等に係る調査・対策及び被害補償並びに対策の立案が完了するまでの間の通行の中止を求めたもの。	調 停 打 切 り
平成9年（調）第2号事件 （平成9年10月3日受付）	（平成9年（調）第2号事件は、第1号事件と同一事件のため、平成9年10月17日併合）	
平成10年（調）第1号事件 （平成10年9月2日受付）	マンション建設工事に伴う騒音・振動等による被害及び完成後マンションによる日照阻害等の被害の補償を求めたもの。	調 停 成 立
平成14年（調）第1号事件 （平成14年5月15日受理）	マンション建設工事に伴う騒音・振動・悪臭・粉じん等の被害及び完成後マンションによる日照阻害等の被害の補償を求めたもの。	調 停 成 立

平成14年（調）第2号事件 （平成14年6月25日受理）	新幹線鉄道の走行に伴う振動により被害を被っているとして、振動防止措置及び賠償等を求めたもの。	調停申請取下げ
平成16年（調）第1号事件 （平成16年3月22日受理）	建物屋上の空調設備の騒音が大きく、また、建物壁面の彩色が違和感を与えているとして、屋上設備を板塀等で隠し、壁面の彩色を変更することを求めたもの。 （平成17年（調）第1号事件は、平成16年（調）第1号事件と同一事件のため、平成17年7月25日併合）	一部調停打ち切り・ 一部調停取下げ
平成17年（調）第1号事件 （平成17年4月1日受理）		
平成16年（調）第2号事件 （平成16年8月3日受理）	鉄道走行に伴う騒音・振動により被害を受けているとして、騒音・振動低減策を実行、継続することを求めたもの。	調停成立
平成17年（調）第2号事件 （平成17年7月8日受理）	トンネル工事に伴う振動・地盤沈下・粉じんによる被害の補償を求めたもの。	調停打ち切り
平成17年（調）第3号事件 （平成17年12月1日受理）	燃焼装置から発生する粉じん・悪臭による被害を受けているとして、燃焼装置の使用停止及び賠償を求めたもの。	調停成立
平成19年（調）第1号事件 （平成19年8月29日受理）	マンション建設工事に伴う土壌汚染からの安全性確保の検証のため、検査結果の開示及び原地盤の液状化の可能性について説明等を求めたもの。	調停成立
平成19年（調）第2号事件 （平成19年11月9日受理）	菓子類製造工場からの騒音・悪臭の被害を受けているとして、建築基準法に基づく是正命令の実施及び損害賠償を求めたもの。	調停打ち切り
平成20年（調）第1号事件 （平成20年5月28日受理）	幼稚園児の公園使用に伴い騒音の被害を受けているとして、騒音の低減を求めたもの。	調停申請取下げ
平成20年（調）第2号事件 （平成20年10月6日受理）	スーパーマーケットの空調機からの騒音の被害を受けているとして、騒音の低減を求めたもの。	調停成立
平成21年（調）第1号事件 （平成21年6月8日受理）	小学校及び中学校の放送音、クラブ活動等の騒音の被害を受けているとして、騒音の低減を求めたもの。	調停申請取下げ
平成21年（調）第2号事件 （平成21年8月28日受理）	高速道路建設後に発生する公害により健康被害及び財産被害のおそれがあるとして、建設位置の変更等を求めたもの。	調停打ち切り
平成21年（調）第3号事件 （平成21年9月8日受理）	道路建設後に発生する公害により健康被害及び財産被害のおそれがあるとして、対策措置を求めたもの。	調停打ち切り
平成22年（調）第1号事件 （平成22年2月15日受理）	平成21年（調）第2号事件への参加申し立て	調停打ち切り
平成22年（調）第2号事件 （平成22年10月1日受理）	包装フィルム製造工場からの悪臭の被害を受けているとして、悪臭対策及び対策終了までの間の操業停止を求めたもの。	調停打ち切り
平成23年（調）第1号事件 （平成23年7月6日受理）	野球場から発生する応援等の騒音被害を受けているとして、騒音の規制及び楽器等を使用するイベントを開催しないことを求めたもの。	
平成24年（調）第1号事件 （平成24年2月21日受理）	建設資材置場から騒音等被害を受けているとして、資材置場等としての利用の中止及びその後も騒音・粉じんを発生させる使用をしないことなどを求めたもの。	
平成24年（調）第2号事件 （平成24年3月26日受理）	建設資材置場から騒音等被害を受けているとして、資材置場等としての利用の中止及びその後も騒音・粉じんを発生させる使用をしないことなどを求めたもの。	